マスターガイド

目次

1. パッケージの内容／システム要件
2. インストール／登録／技術サポート
3. 主な特徴
4. Razer Mamba の設定
5. Razer Mamba を使う
6. 詳細な設定ガイド
7. 使用上の注意とメンテナンス
8. 法的権利
9. FCC 適合宣言

Razer Mamba™ ワイヤレスゲーミングマウスは、あなたを縛り付けていた手綱から開放すると共に、完璧なデザインを持つシェルの中に、現代最高のゲーミングスタンダードを搭載しています。さらに、有線接続も可能な柔軟性と、あなたの個人設定を持ち出す事が出来るオンボードメモリを組み合わることで、Razer Mamba はゲーミングマウスの至高領域へ到達しました。
Now you are Free to Frag.

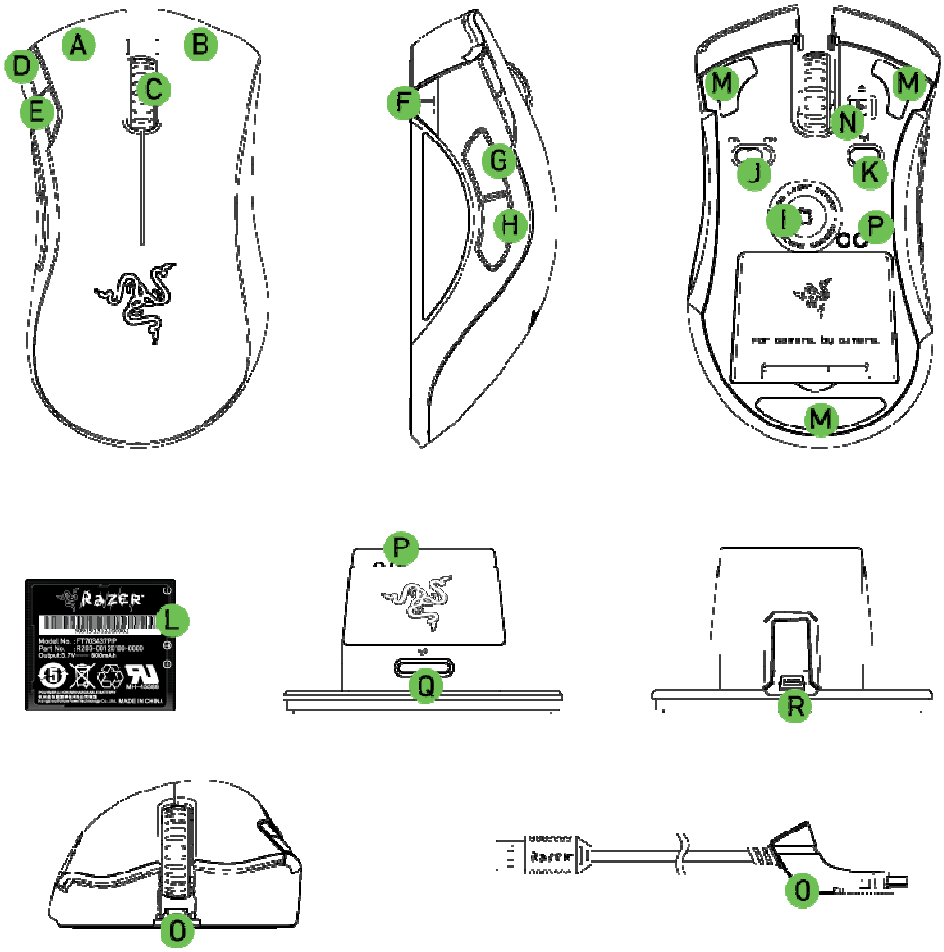
1. パッケージの内容

- Razer Mamba ゲーミングマウス
- バッテリーカバー付きリチウムイオンポリマーバッテリー
- 実物証明書
- マスターガイド
- 充電用ドック
- USB ケーブル
- クイックスタートガイド

2. システム要件

- USB ポートを持つ PC
- Windows XP／x64／Vista／Vista64
- インターネット接続環境（ドライバインストール用）
- 35MB以上のハードディスク空き容量

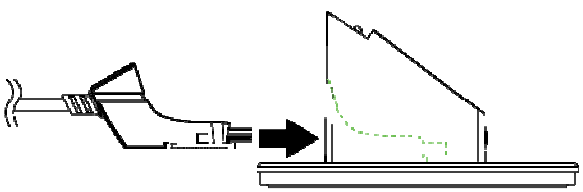
3. 主な特徴



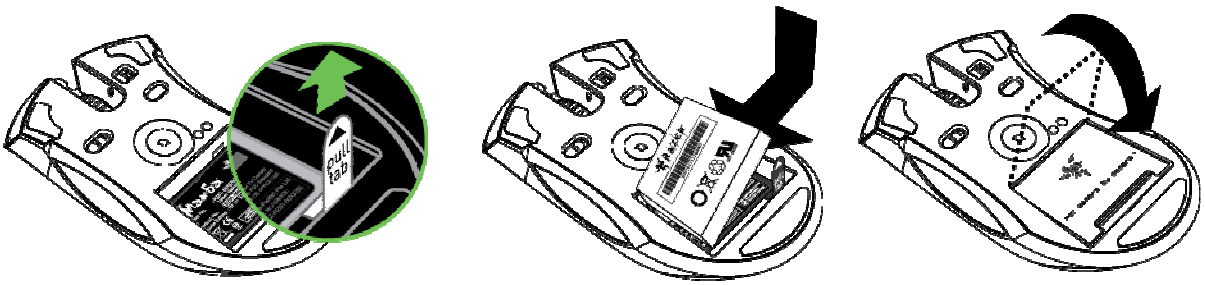
A　マウスボタン 1 - クリック
B　マウスボタン 2 - メニュー
C　マウスボタン 3 - スクロールホイールとボタン
D　マウスボタン 6 - Sensitivity Stage のアップ
E　マウスボタン 7 - Sensitivity Stage のダウン
F　バッテリー／Sensitivity Stage インジケータ
G　マウスボタン 5 - 戻る
H　マウスボタン 4 - 進む
I　Razer Precision™ 3.5G レーザーセンサー
J　電源オン／オフスイッチ
K　ペアリングボタン
L　バッテリー
M　Ultraslick™ Teflon® マウスソール
N　ケーブルロック／アンロックボタン
O　ケーブルのミニ USB 側コネクタジャック（有線モード／電池の充電）
P　電池の充電コネクタ
Q　ペアリングボタン
R　ケーブルのミニ USB 側コネクタジャック（無線モード）

3. インストール／登録／技術サポート

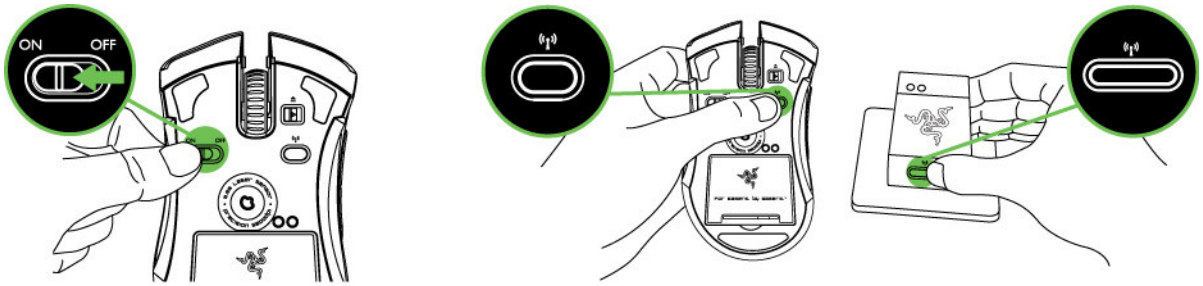
無線モード



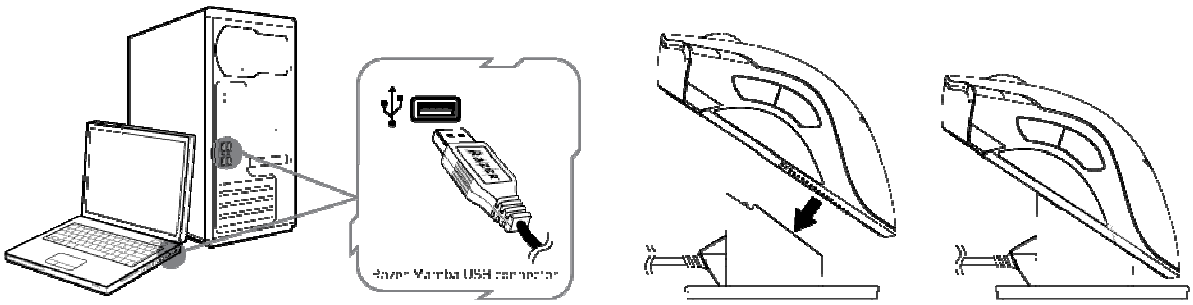
1： ケーブルのミニ USB 側を充電ドックに接続します。
2： バッテリーをバッテリーケースに入れます。 *（バッテリーフラップが完全にバッテリーでふさがれていないことを確認します）*
3： バッテリーケースを閉じます。



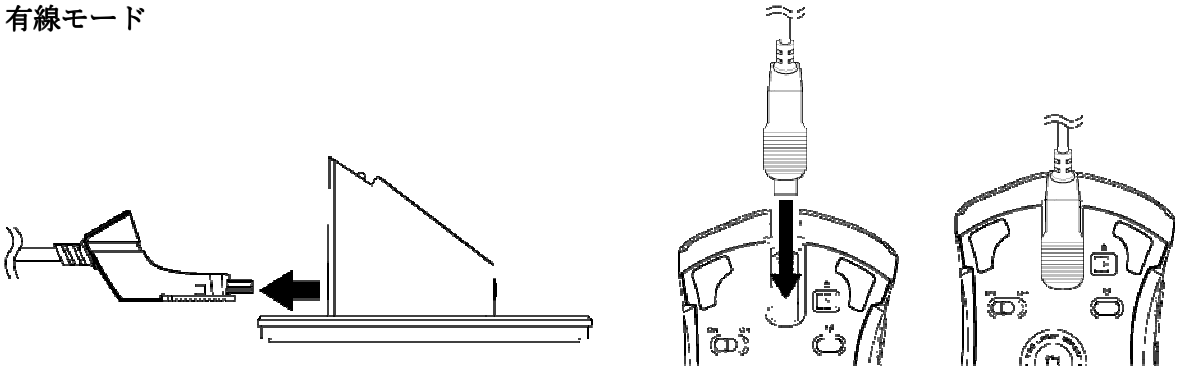
4： Razer Mamba のスイッチをオンにします。
5： Razer Mamba と充電ドックのペアリングボタンを押します。充電ドックのペアリングボタンが点滅し、ペアリング中であることを示します。
6： ペアリング処理が終了したら、ボタンの点滅が停止します。これで、Razer Mamba は無線モードで使えるようになりました。



7： 無線モードの Razer Mamba を充電するには、充電ドックに置きます。別の方法として、Razer Mamba をパソコンの USB ポートに直接接続して充電することができます。



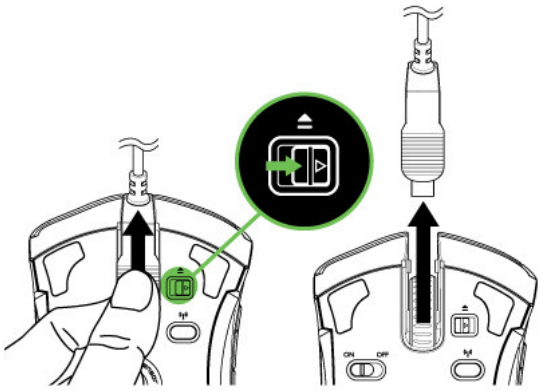
有線モード



1： ケーブルのミニ USB 側を Razer Mamba に接続します。

2： マウスをお使いのコンピュータの USB ポートに差し込みます。これで Razer Mamba を高性能有線マウスとして使えるようになりました。さらに、有線モードでは、電池は自動的に充電が開始されます。

3： ケーブルを取り外すには、図にあるようにミニ USB を引き抜きます。



Windows XP／x64／Vista／Vista64 へのドライバインストール方法

1： ドライバインストーラを http://www.razersupport.com からダウンロードします。

2： ファイルを解凍して、インストーラプログラムを起動します。

3： Razer Mamba のようこそ画面が表示されます。CONTINUE をクリックします。

4： Razer Mamba ドライバに関する重要な情報が表示されます。読み終わりましたた CONTINUE をクリックします。

5： 同じように、ソフトウェアライセンス契約を読み CONTINUE をクリックします。

6： 確認ポップアップ画面が表示されます。契約のすべての条項に同意するなら、AGREE をクリックします。

7： ドライバソフトウェアを保存しておくフォルダを選択するには、CHANGE INSTALL LOCATION をクリックします。そのままでよければ、INSTALL をクリックして、インストールを開始します。

8： インストールの最後で、コンピュータを再起動する指示が表示されますので、その指示に従って RESTART をクリックします。

RAZER MAMBA™ の登録

www.razerzone.com/registration/ からオン ライン製品登録を行なってください。

登録による特典：

・2 年間のメーカー限定保証
・ 6ヶ月バッテリー保証期間付き
・ www.razersupport.com での無料のオンライン技術サポート

バッテリー／Sensitivity Stage インジケータの見方

Razer Mamba の左には、バッテリーの残量と Sensitivity Stage を示すバッテリー／Sensitivity LED インジケータがあります。

バッテリー容量インジケータの見方

- 容量 100% ： 緑の LED が 3 個点灯 (■■■)
- 容量 70% ： 緑の LEDs が 2 個点灯 (□■■)
- 容量 30% ： 緑の LED が 1 個点灯 (□□■)
- 容量 30% ： 緑の LED が 1 個点灯 (□□■)

Sensitivity Stage インジケータの見方

- Sensitivity Stage 1: LED 2 個が点灯の赤の LED 1 個と緑 (■■■)
- Sensitivity Stage 2 ： LED 1 個が点灯の赤の LED 2 個と緑 (■■■)
- Sensitivity Stage 3 ： 赤の LED が 3 個点灯 (■■■)
- Sensitivity Stage 4 ： LED 2 個が点灯の 緑の LED 1 個と赤 (■■■)
- Sensitivity Stage 5 ： LED 1 個が点灯 の 緑の LED 2 個と赤 (■■■)

4. RAZER MAMBA の設定

RAZER SYNAPSE™ オンボードメモリ

Razer Synapse により、すべての設定は選択されたプロファイルに保存され、Razer™ Configurator がインストールされていないパソコンにもその設定を適用することができます。 *(注記：On-The-Fly Sensitivity™ は、Razer Mamba ドライバがインストールされていなければいけません)*

ASSIGN BUTTONS タブ

Assign Buttons タブでは、それぞれのボタンにさまざまな機能を好みに合わせて割り当てられます。

以下の機能が設定できます。

Click : 通常のマウスクリックを行ないます。

Menu : コンテキストメニューを開きます。

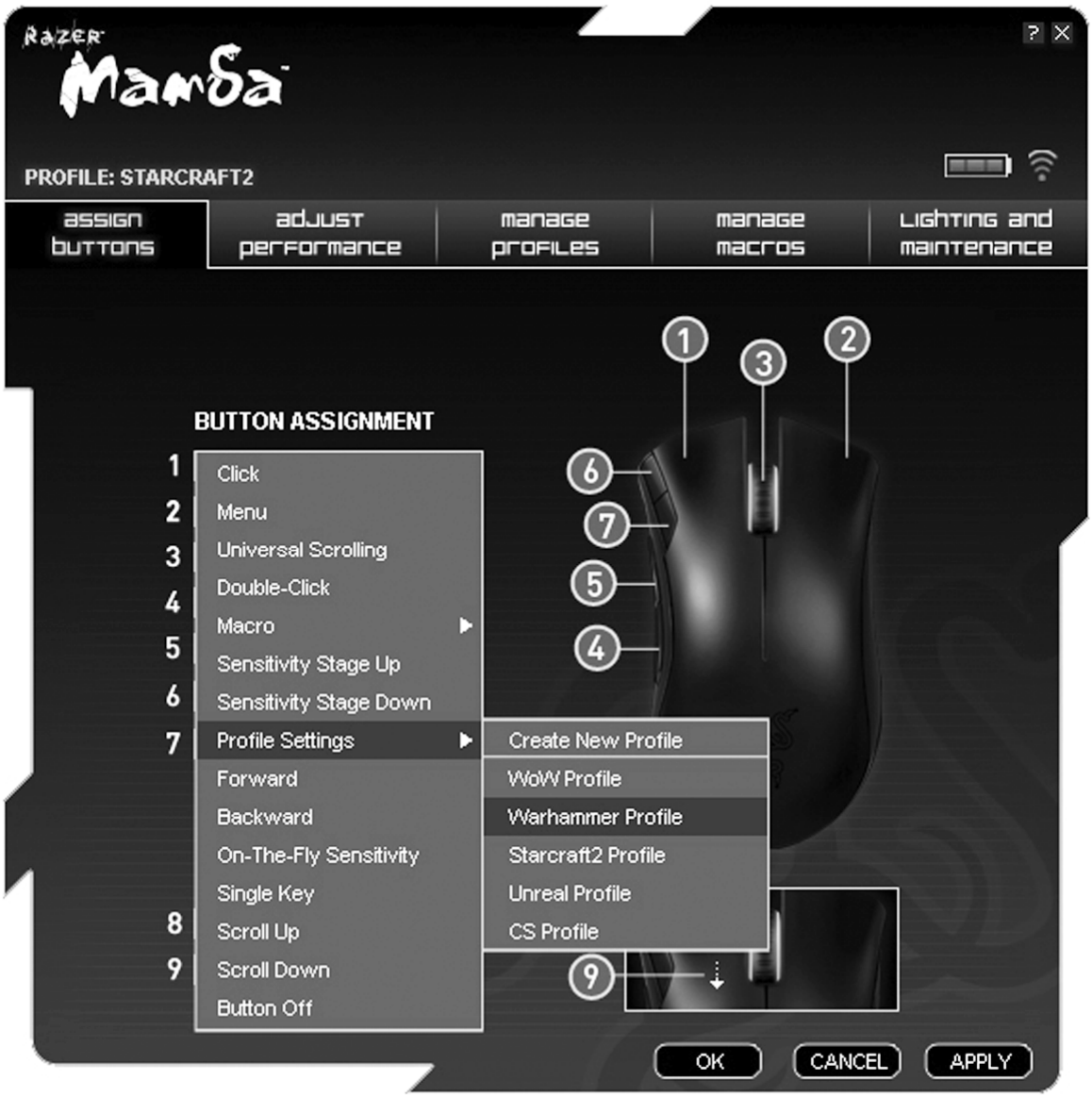
Universal Scrolling : 指定したボタンをクリックして押したままにすることでユニバーサルスクロールが実行されます。Razer Mamba をドラッグすると、マウスの移動する方向に画面をスクロールします。

Double Click : 指定したボタンを一回押すとダブルクリックが実行されます。

Macro：ボタン機能またはキーがリストされていない場合、またはボタンにマクロを割り当てたい場合、ドロップダウンメニューから MACRO を選択します。さらに、保存されているすべてのマクロはサブドロップダウンメニューに表示され、MACRO オプションの上にマウスを持ってくるだけで簡単に選択できます。

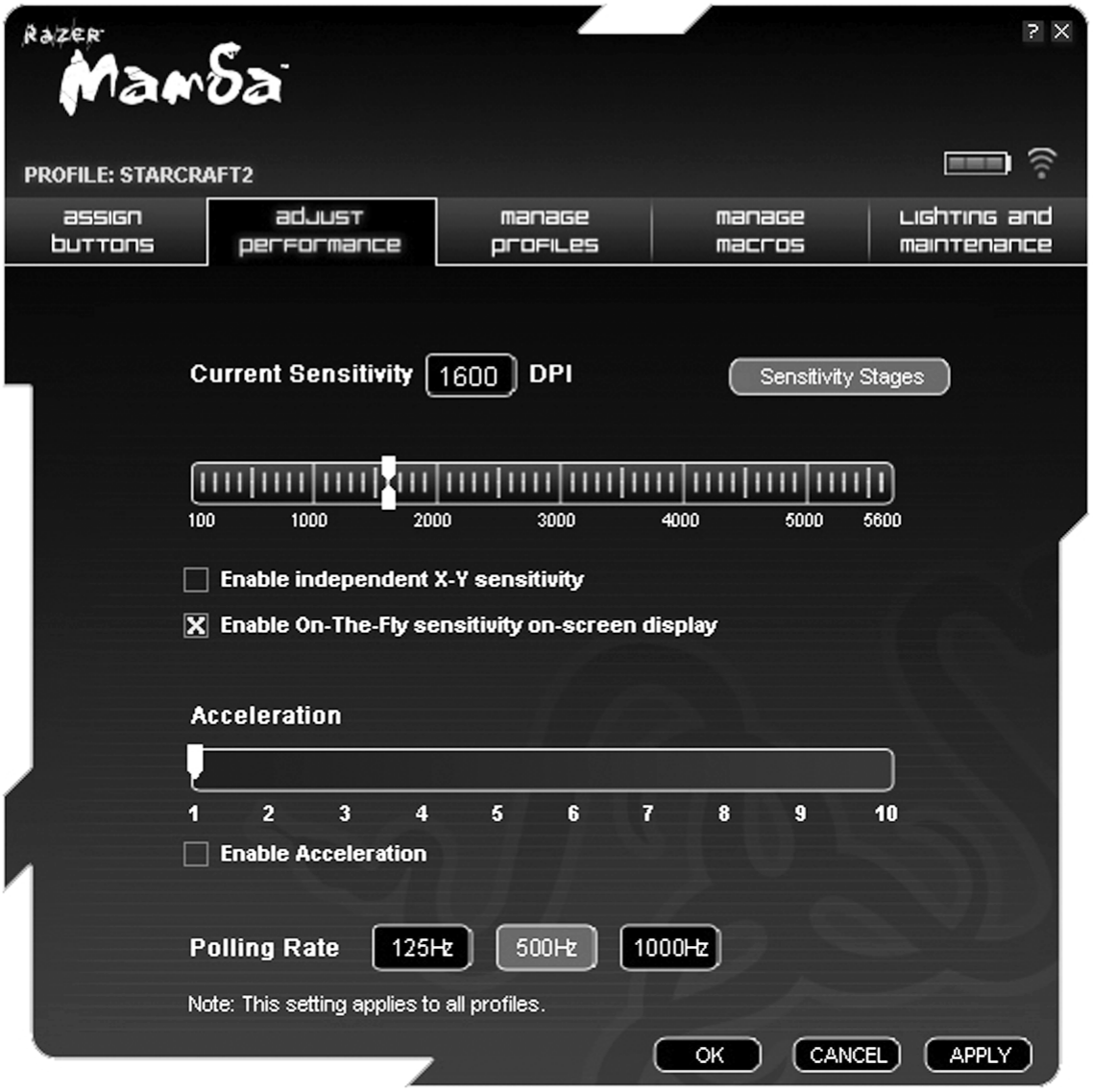
Profile Settings :

その場でプロファイルを切り替え、瞬時にお好みのマウス設定をロードできます。PROFILE SETTINGS をドロップダウンメニューから選択すると、切り替えたいプロファイルを表示するサブメニューが表示されます。



Forward : Windows Explorer／Internet Explorer の「進む」コマンドを適用します。
Backward : Windows Explorer／Internet Explorer の「戻る」コマンドを適用します。
On-The-Fly Sensitivity : マウス感度を、設定メニューを開いて入力せずに、その場で変更することを可能にします。
Single Key : キーボードのキーを割り当てます。
Scroll Up : 現在表示中のページを上にスクロールします。
Scroll Down : 現在表示中のページを下にスクロールします。
Button Off : 指定したボタンを無効にします。

ADJUST PERFORMANCE タブ

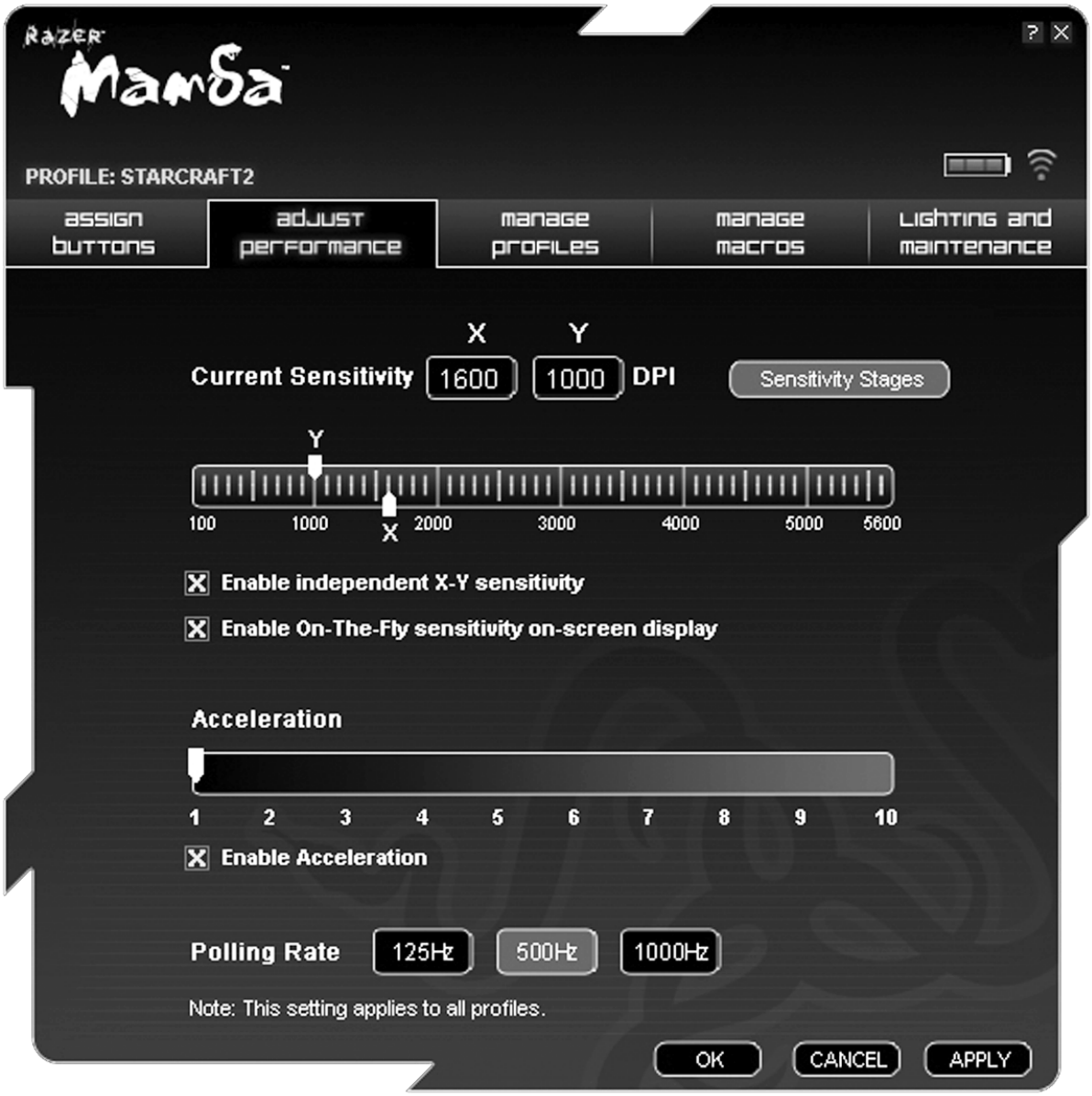


1. Current Sensitivity

Sensitivity＝感度とは、マウスの実際の動きに対して、画面上のカーソルをどれだけ動かすかの設定です。感度値を高く設定するとカーソルの動きは大きくなり、引く設定すると小さくなります。

ADJUST PERFORMANCE タブでは、Razer Mamba の現在の感度設定を dots per inch (DPI) で表しており、矢印をスライダーに沿って動かすだけで、簡単に 100DPI 単位で調整することができます。さらに ENABLE INDEPENDENT X-Y SENSITIVITY オプションを選択して、X(横軸)と Y(縦軸)の矢印をスライダーに沿って動かす事で、縦横の感度を個別に設定できます。

On-The-Fly Sensitivity 機能を利用して、その場で感度の変更を行なったときに On-The-Fly Sensitivity インジケータをスクリーン上に表示させるには、ENABLE ON-THE-FLY SENSITIVITY ONSCREEN DISPLAY オプションを選択します。



2. Acceleration

ENABLE ACCELERATION のボックスにチェックを入れて、ACCELERATION の矢印をスライダーに沿って動かすことで、実際のマウスを動かすスピードに対する、画面上のカーソルの動きの比率を変更することができます。加速の値を高く設定することで、比率は高くなり、素早く動かしたときに画面上のカーソルは大きく動きます。

3. Polling Rate

ポーリングレート設定により、パソコンがマウスからデータを取得する間隔が決定されます。値が高いほど、間隔が短くなりますので、遅延も少なくなります。個別のポーリングレートボタンをクリックすることで、125Hz、500Hz と 1000Hz に切り替えることができます。

MANAGE PROFILES タブ

感度、ボタン割り当てやマクロなど様々なマウス設定を使いやすいようにひとつのグループとしてプロファイルに保存することができます。

Manage Profiles タブでは、実行するアプリケーションに合わせてカスタム化したプロファイルを作ったり、実行したりできます。

a. Profile：プロファイル番号を表します
b. Profile Name：任意のプロファイル名を入力するには、このフィールドをダブルクリックします。
c. Application：このフィールドをダブルクリッすると、ディレクトリブラウザが開いて、プロファイルに関連付けるプログラムの実行ファイルを選択する事が出来ます。
d. Auto Switch：プロファイルに関連付けたアプリケーションが実行された際に、そのプロファイルを自動適用させるには、ここにチェックを入れます。

Razer Synapse により、Razer Mamba 内のメモリーへ最大 5 個までのプロファイルを保存できます。プロファイルがもっと必要で、既存のプロファイルを削除したくない場合、既存のプロファイルをハードディスクにエクスポートしておき、必要に応じてインポートをする事も出来ます。

Manage Profile タブの中で右クリックすることで、プロファイル編集用のコマンドメニューへアクセスできます。

MANAGE MACROS タブ

マクロとは、特定の順番とタイミングで実行されるキーストロークの組み合わせを、一つのボタンへ登録したものです。ボタンを一度押すだけで長いコマンドを実行し、あなたのゲームプレイを最適化します。

Manage Macros タブでは、最大 500 キーストローク（ディレイが最少の場合）までのマクロを記録できます。これらのマクロは、ハードディスクからインポートしたり、将来使うためにエクスポートしておいたりできます。

LIGHTING AND MAINTAINENCE タブ

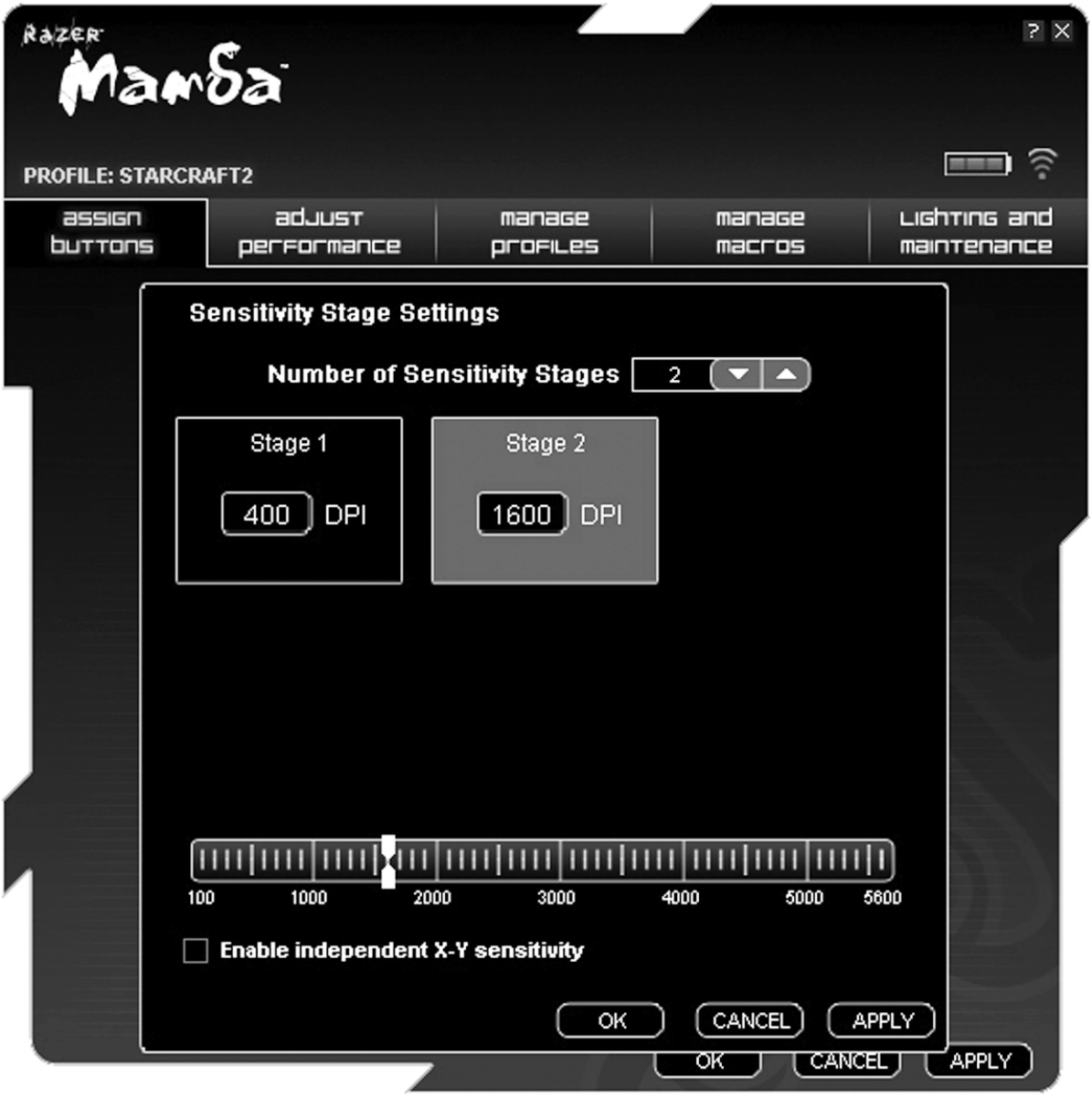
Lighting
充電ドックのライトや Razer Mamba のスクロールボタンや電池インジケータのオン／オフができます。

Maintenance
CHECK FOR UPDATES ボタンをクリックすると、 Razer ドライバとファームウェアソフトウェアを更新するために www.razersupport.com に接続します。こちらより、最新のドライバ／ファームウェアがダウンロード可能です。

5. RAZER MAMBA を使う

Sensitivity Stages を設定する

Sensitivity Stages へお好みの感度値をプリセットしておく事で、いつでもお好みの sensitivity stage を瞬時に適用できます。

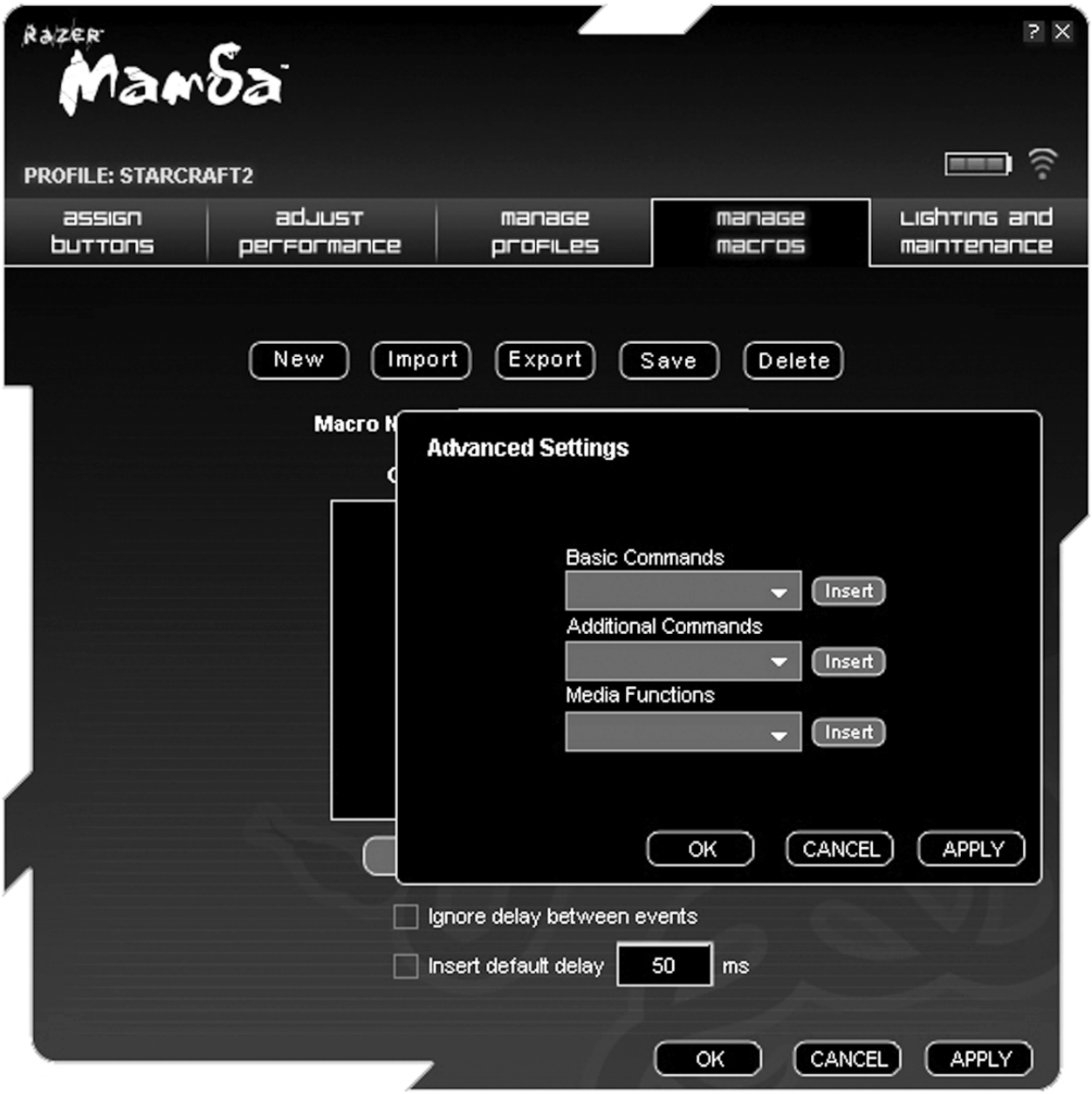


Sensitivity stage をプリセットするには：

1. Razer Configurator をロードして Adjust Performance タブをクリックします。
2. SENSITIVITY STAGE ボタンをクリックすると、Sensitivity Stage Settings ポップアップボックスが表示されます。
3. number of sensitivity stages 項目から、必要な stage の数を設定します。（最小２～最大５つまで選択可能です）
4. DPI を変更したいステージ枠をクリックして、スライダーの下の矢印を使って調整します。
5. 全ての設定が終了したら APPLY をクリックします。ここで設定した各ステージを切り替えるには、好みのボタンに Sensitivity Stage Up と Sensitivity Stage Down 機能を割り当てます。 *(デフォルトではマウスボタン 6 と 7 に設定されています)*

マクロの作成

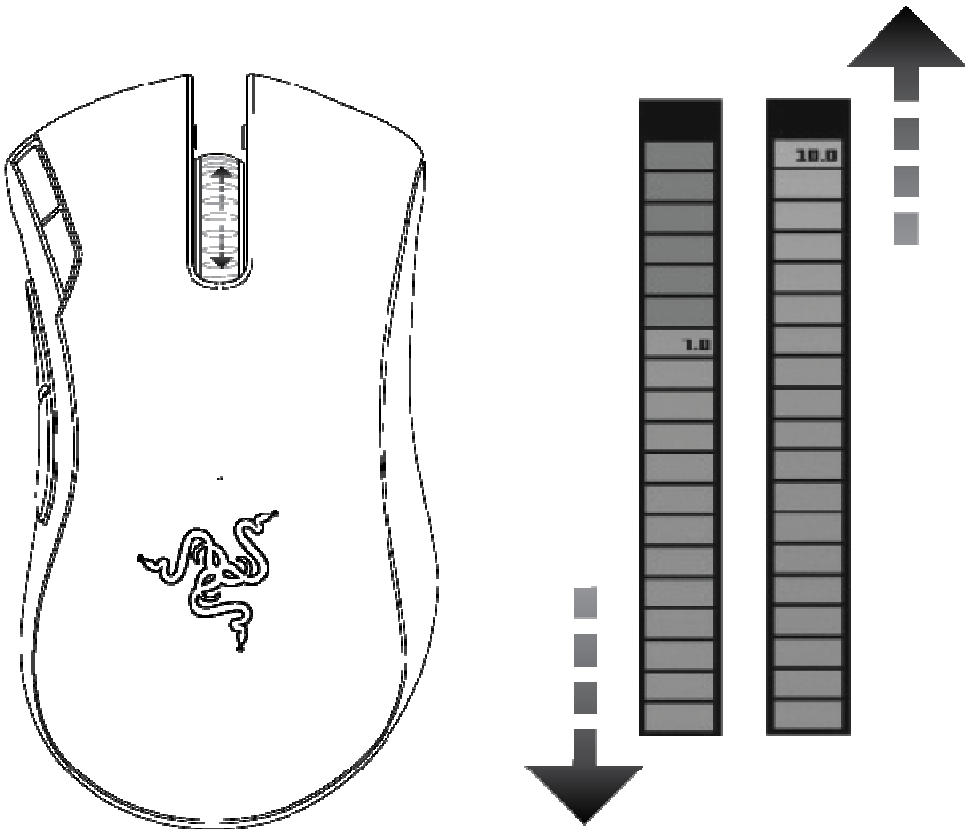
A. Razer Configurator をロードして Manage Macros タブをクリックします。
B. マクロの作成を開始するには RECORD をクリックします。
C. 必要なキーストロークを順番にタイプし、記録を停止するには STOP をクリックします。
D. 追加のオプションにアクセスするには、記録されたキーストロークを右クリックします。
E. ADVANCED ボタンをクリックすることで、追加コマンドを挿入することもできます



F. 終了したら APPLY をクリックします。

On-The-Fly Sensitivity

On-The-Fly Sensitivity とは、ゲーム中でも感度を微調節することを可能にする機能です。On-The-Fly Sensitivity がボタンに割り当てられている場合、そのボタンを押しながらスクロールホイールをまわすことで画面の右下にバーを表示させます。この機能により、動的に感度設定を調整できますが、ドライバがインストールされている場合のみアクセスできます。



Razer Mamba を充電する
Razer Mamba は、有線モードのときと、無線モードの場合は、充電ドックに置かれたときに充電されます。

充電中はマウスの電池インジケータが点滅します。無線モードで充電中は、充電ドックが脈打つように光ります。電池が完全に充電されると、電池インジケータが完全に点灯し、充電ドックの脈動が終了します。

最適な状態で使う為に、Razer Mamba を最初に使う前には完全に充電をしてください。完全に放電した電池は、約 3 時間で完全に充電されます。また、長期間マウスを使っていなかった場合、使用前に電池を充電する必要があるかもしれません。

6. 使用上の注意とメンテナンス

安全の為のガイドライン
マウスの使用時に、最大限の安全を保障するため、以下のガイドラインに従うことを推奨します。

1. マウスのレーザー光を直接見たり、光線を他の人の目に向けたりしてはいけません。赤外線光は裸眼では見えなく、常に放射されています。
2. もしマウスの操作で問題があり、トラブルシューティングで解決できない場合は、デバイスを取り外し、MSY 株式会社サポートデスクへ連絡をするか、www.jp.razerzone.com でサポートを依頼してください。どのような状況でも、ご自身でサービスや修理を行なわないでください。
3. マウスの分解（補償の適用外になってしまいます）、ご自身で修理を行なう、問題のある状態で操作することなどは絶対にしないでください。

4. マウスを、液体、湿気、または水分などに触れないようにしてください。マウスは指定した温度範囲である、0˚C（32˚F）から 40˚C（104˚F）以内で操作してください。この範囲外の温度で操作した場合、適温範囲に温度が安定するまでデバイスを取り外して、電源をオフにしておきます。

快適性

マウスを快適に使用するためのヒントです。研究によると、長時間の同じ動きの繰り返し、コンピュータ周辺機器の不適切な位置、不適切な体位、そして悪い癖などは身体的な快適性を損ない、神経、腱や筋肉の障害につながる可能性があります。以下のガイドラインにしたがって、マウスを快適に使用して、怪我を防いでください。

1. キーボードとモニタを正面に置き、マウスをその横に置きます。肘は体の横のあまり遠くない位置になるようにし、簡単にマウスに届くようにします。
2. 椅子とテーブルの高さを調節し、キーボードとマウスが肘よりも低い位置になるようにします。
3. 足はしっかりと支えのある場所に置き、姿勢を正し、肩の力を抜きます。
4. ゲーム中は、手首の力を抜きまっすぐにしておきます。手で同じ動作を繰り返す場合は、手を曲げたり、伸ばしたり、ひねったりするような姿勢はできるだけ避けます。
5. 手首を堅い面に長時間乗せないようにします。保護用のジェルが充填された Razer eXactRest™などのリストレストで、ゲーム中の手首をサポートします。
6. ゲーム中の同じ操作の繰り返しや、厄介な操作を最小限にするためにお好みのゲーミングスタイルにマウスのボタンをカスタマイズします。
7. マウスが、快適に手に収まることを確認します。
8. 長時間同じ姿勢で座っていないようにします。立ち上がり、デスクから離れて、腕、肩、首と脚を伸ばすような運動をします。
9. マウスの使用中に手、手首、肘、肩、首、または背中に、痛み、麻痺、またはしびれのような身体的に不快適さを感じた場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

メンテナンス

Razer Mamba は人間の裸眼では見えないトラッキングビームを感知するためのレーザーセンサーが装備されています。Razer Mamba を最適な状態に保つ為には簡単なメンテナンスを行うだけで大丈夫です。月に一度、マウスを USB ポートから取り外して、Razer Mamba の下面にあるレンズを柔らかな布か綿棒などで清掃することを推奨します。少量の温水で湿らせることは大丈夫ですが、石鹸や強い洗剤などは使わないでください。

最適な動きやコントロールを得るには、Razer の最高のマウスパッドの使用を推奨します。特定のパッドは、ソールに過剰な磨耗を生じさせ、恒常的な手入れと最終的には交換が必要となってしまいます。

Razer Mamba のセンサーは、Razer のマウスパッドで最適に働くように「調整」されています。これは Razer Mamba が Razer のマウスパッドで、読み込みとトラッキングが最適に行なわれるということを、広範囲にわたって、センサーのテストをしたということです。Everglide™ などのその他のメーカーの高級マウスパッドなども同じような良い結果が 得られます。

電池

Razer Mamba には、リチウムイオンポリマーバッテリーが内蔵されています。一般的に、このような電池の寿命は使用環境によります。毎日、長時間使うような場合は、電池の寿命は短くなります。時々しか使わないような場合は、電池の寿命は長くなります。Razer Mamba に内蔵されているリチウムイオンポリマー充電地が弱く（放電しているように）感じるようになったら、充電してみてください。何度か充電してみても、完全に充電されない場合は、使用できなくなっているかもしれません。即座に電池を破棄してください。

7. 法的権利

版権情報

©2009 Razer USA Ltd. All Rights Reserved.ここに記載される Razer™、Razer™ の三頭ヘビのロゴ、変形文字の Razer 社名ロゴ、Mamba™ とその他の商標は、Razer USA Ltd および子会社または関連会社の所有物で、米国またはその他の国で登録されています。その他すべての登録商標は、それぞれの企業の所有物です。実際の製品は、写真とは異なる場合があります。

Razer™ は、本ソフトウェア、マニュアルまたはヘルプファイルの記載内容に関し誤りがあるとしても、責任は一切負わないものとします。ここに記載されている情報は、予告なく変更する場合があります。

Razer™ は、本マニュアルとソフトウェアで特許、特許申請、商標、版権、企業秘密またはその他の知的所有権およびその他の製品に関する権利と本マニュアルとソフトウェアに関する権利があります。Razer™ により書面のライセンス契約で提供された場合を除き、本マニュアルの取得は、登録されているかどうかにかかわらず、これら特許、商標、版権またはその他の知的所有権に対するライセンスを供与するものではありません。特許出願中。

ソフトウェアライセンス契約（「契約」）
Razer™ は、本ライセンス契約に含まれている以下の条項すべてに合意した場合にのみ、このソフトウェアのライセンスを許諾します。これは、お客様（個人のエンドユーザー、法人、またはその他すべての団体）と Razer™ の間の正式な契約となります。ソフトウェアをインストール、アップロード、コピー、または使用することで、この契約の条項および条件に拘束されることを許諾したとみなします。この契約の条項に同意できない場合は、ソフトウェアをインストールせずに、遅延なくソフトウェアパッケージとこの製品に含まれるすべての品目をオリジナルのパッケージのまま、購入時に発行された領収書と共にお送りいただくと、全額を返金します。

ライセンスの許諾
Razer™ は、ライセンスを販売ではなく供与した、同封のソフトウェアプログラム（「ソフトウェア」）を購入された Razer™ と共に 1 台のコンピュータで使用するための非独占で取り消し可能なライセンスを付与します。その他の権利は何も付与しません。ソフトウェアは、コンピュータにインストールされた時点（コンピュータの恒久的または一時的なメモリにロードすることも含むが限定されない）で使用されているとみなします。バックアップの目的でのみ、自身の使用のためにソフトウェアを 1 部コピーすることができます。バックアップのコピーには、すべての版権とその他の情報を Razer™ が提供したソフトウェアと同様に含めなければいけません。内部配布を行なうためだけにソフトウェアをネットワークサーバへインストールすることは、ソフトウェアの配布を受けるネットワーク上のコンピュータすべてでそれぞれソフトウェアパッケージまたは同様の専用のライセンスを購入した場合にのみ許可されます。

制限
Razer™ は、ソフトウェアの所有権を保持します。法律で許可されている場合を除き、ライセンス供与されているソフトウェアの逆コンパイル、逆アッセンブル、リバースエンジニアリング、または変更を直接または間接的に行なってはなりません。ソフトウェアを、ネットワーク上（上記に記載されている場合を除く）または電子的にどのような方法でも送信してはなりません。ソフトウェアは、それを含む Razer™ 製品をすべてのソフトウェアアップデートを含み、ソフトウェアのコピーを譲渡者が保持せずに、被譲渡者がこのライセンスの条項と条件に従うことを合意する場合を除き、直接または間接的に譲渡してはいけません。本契約の規定に違反した場合、ソフトウェアの使用権は自動的に終結し、ソフトウェアのすべてのコピーは Razer™ に返却されるか、破棄されなければいけません。

責任限定
この契約に規定する保証は、他のすべての保証に取って代わるものであり、保証不履行に対するあなたの救済手段は、ここに規定のものに明示的に限定されます。Razer™ は、商品性に対する暗黙の保証、特定目的に対する適合性、付属文書、ソ u12501 ƒt トウェア（パッチやアップデートを含む）とハードウェアに関してサードパーティーの権利の不侵害、その他、法律により認められる範囲で、すべての保証を明示的に否認します。Razer™ のサプライヤー、ディーラー、エージェント、または従業員の誰も、保証内容のいかなる修正、延長、変更をしたり、製品またはサービス、利益損失、情報またはデータの遺失、またはここに規定の保証の対象となる製品およびソフトウェアの流通、販売、再販、使用、または使用できないことに起因するいかなるその他特別、間接、結果として起こるまたは偶発的な損害を、置き換える権限を与えられていません。Razer™ は、特別、偶発的、間接的または必然の障害に対していかなる責任も負いません。

製品またはサービスの調達のコスト
誤解を避けるために、Razer™ は、調達のためのコストに対して、障害が要求した場合を除いて、どのような責任も負いません。また、Razer™ は、保証されている製品に対して実際に支払われた金額を超える調達のコストにはどのような責任も負いません。

上に掲げた保証の限定または偶発的、間接的、特別、または間接的な損害の賠償を許さない法域がある場合には、上述の限定または除外は適用されません。また、上述の限定は、人身傷害に対する責任が適用法により要求されている場合にあっては、適用されません。

米国政府による制限
ソフトウェアは、米国政府に対して規制および制限された権利で供給されます。米国政府による仕様、コピーまたは公開に関しては、48C.F.R. 12.212（1995 年 9 月）および FAR セクション 52-227-14 と 52-227-19 r DFARS セクション 52-227-7013 ©(1)（ii)、とその改訂版で使われている用語である 「商業コンピュータソフトウェア」および「商業コンピュータソフトウェアドキュメント」で構成される 48 C.F.R. 2.101（1995 年 10 月）に記載された制限に従います。48 C.F.R. 12.512 および 48 C.F.R. 227-7202-1 から 27-7204-4（1995 年 6 月）、またはその改定規則に適応するため、本ソフトウェアはここに記載する条項と条件に従う米国政府のユーザーに対して提供されます。

8. FCC 適合宣言

FCC 適合宣言
本装置は、 FCC 規則第 15 項の定めるクラス B のデジタル機器に関する規制条件に基づいてテストされ、これに適合することが確認されています。こうした規制の目的は、住宅内で本装置を設置し操作する場合の有害な干渉に対して、適度な保護を提供することにあります。本装置は、無線周波数エネルギーを生成、使用、または放射するため、取扱説明書に従って設置し使用されない場合は、ラジオまたはテレビなどの電波に有害な干渉を引き起こす可能性があります。ただし、特定の設置において干渉が起きないという保証はありません。本装置が、電源のオン／オフにより、ラジオおよびテレビの電波に干渉を引き起こしていると判断された場合、次の中からいくつかの対処を試みるようお勧めします。